

2018 年 6 月 6 日

RATIO iDive / iX3M ソフトウェアアップデートのご案内

バージョン:OS 4.0.44

重要: アップデートを正しく行うには、アップデート後に一度バッテリーを放電する必要があります。

アップデート情報:

- マルチトランスミッター設定 (iDive / iX3M 共通)

トランスミッターをひとつのダイブコンピュータに複数ペアリングが可能になりました。ペアリングが可能なトランスミッターの数は以下の通りです。

- EASY 最大 2 台
- DEEP 最大 3 台
- Tech+ 最大 10 台

複数のトランスミッターのペアリング

設定メニューの TRANSMITTER から設定を行います

TX ID ... 0~1(iDive / iX3M Easy), 0~2(iDive / iX3M Deep), 0~9(iDive / iX3M Tech+)

※0 はメインの常にメインのタンクの設定となります。

※2 つ以上のトランスミッターを使用したい場合は、TX ID の番号を変更し設定します。

(例:iDive Easy で 2 つのトランスミッターを使用したい場合、メインのタンクを 0、2 つ目のタンクを 1 に設定します)

CHAN ... OFF / SRC(サーチ) / トランスミッター番号(既に設定されている場合)

MODE ... ON / OFF / SDM(SIDEMOUNT)

TX ID で選択したタンクを次のダイビングで使用したい場合は ON に設定

サイドマウントで使用する場合は SDM に設定

※SDM を選択した場合、MIX の設定は全てのタンクで同じ値となります。

MIX ... 選択した TX ID の混合ガスの設定

RES ... リザーブガス量の設定(最小 10bar~最大 70bar)

RESET ... 全てのトランスミッターの設定をリセット

- カラーによる残圧の表示機能(iX3M の)

iX3M リザーブガス量と実際の残圧により、残圧のカラー表示が変わります。

残圧がリザーブガス量の倍以上の場合:DISPLAY メニューで設定しているカラー

残圧が 50bar~100bar の場合:黄色

残圧が 50bar 以下の場合:赤色

- バッテリー消費の信頼性の向上

新しいバッテリーカリブレーションのアルゴリズムが使用中の測定値の正確さを増やすために追加されました。これにより、バッテリー残量表示の表示がより正確になりました。

重要:アップデート後に正しくバッテリーのカリブレーションを行うには、一度バッテリーを放電する必要があります。

バッテリーの放電方法とカリブレーション:

- 1) DISPLAY メニューで BKL LABEL を最大値に設定
- 2) PC モードを表示しバックライトを点灯
- 3) 画面が消えるまで放置
- 4) 100%までフル充電(最低 5 時間以上)するとバッテリーが最新版のソフトウェアでカリブレーションされます。

- スクリーンローテーション機能の追加 (iX3M)

iX3M の DISPLAY メニューの ROTATION から設定ができます。

180 DEG ... 上下逆に設定

0 DEG ... 元に戻す

- 気圧センサーのカリブレーション機能の追加

標高を表示するための気圧センサーに海面気圧を設定することが可能となりました。

iDive ... COMPASS メニューの PSEA から設定

iX3M ... GENERAL SETTINGS から設定

※海面気圧は気象庁などのホームページから情報を得ることが可能です。

アップデート手順

DiveLoggr4 の PC へのインストールが必要です。DiveLoggr4 のインストールは弊社の HP のトップページの「ソフトウェア・ダウンロード」からどうぞ。

ダウンロード方法についての詳しくは HP のニュースコーナーからどうぞ

http://www.flcorp.co.jp/download/RATIO_DiveLogger4-installation.pdf Win 版

<http://www.flcorp.co.jp/download/Mac-DiveLogger.pdf> Mac 版

重要: アップデートを正しく行うには、アップデート後に一度バッテリーを放電する必要があります。

情報提供:株式会社エフエルコーポレーション